

平成25年度

第21回「地域を活かす科学技術政策研修会」

— 地域が果たすイノベーション力強化への役割 —

[プログラム]

平成26年1月29日(水)(第1日)

【開会】(13:00~13:20)

主催者挨拶(公財)全日本地域研究交流協会 理事長 沖村 憲樹

共催者挨拶 兵庫県 産業労働部長 石井 孝一

共催者挨拶 独立行政法人科学技術振興機構 理事長 中村 道治

I【基調講演】(13:20~14:20)

「ドイツ連邦共和国バイエルン州における地域産業振興と科学技術」

ドイツ連邦共和国 バイエルン州駐日代表部

代表

クリスティアン・ゲルティンガー

顧問

持田 侑宏

II【講演】(14:30~17:30)

《平成26年度 科学技術政策・産業振興政策について》 <各35分講演、5分質疑>

① 文部科学省

「クラスターから新たなイノベーションシステムの構築に向けて」

科学技術・学術政策局 産業連携・地域支援課長補佐 中澤 恵太

<休憩: 15:10~15:30>

② 経済産業省

「地域の未利用資源の活用ビジネスモデル」

地域経済産業グループ 参事官補佐 今井 智之

③ 農林水産省

「研究開発による地域活性化への取組」

農林水産技術会議事務局 研究推進課 課長補佐 内藤 晋介

④ 独立行政法人科学技術振興機構

「JST 産学連携事業の動向について」

産学連携展開部 副調査役 高木 千尋

【交流・懇談会】(17:35~19:30)

挨拶: 神戸市 理事 今西 正男

平成26年1月30日(木)(第2日)

III-1【講演】(09:00~11:30) <各30分講演、10分質疑>

① 「兵庫県における科学技術・産業振興の成果とその教訓」

② 「神戸市の医療産業都市構想の取組」

神戸市 企画調整局

医療産業都市推進本部 担当部長 前澤 綾子

<休憩：10:20～10:30>

③ 「グループ討論」の進め方（10:30～11:00）

<地域の科学技術振興の歴史を振り返って、新たな発展を模索する>

（公財）全日本地域研究交流協会 常務理事 中崎 正好

④ ループ討論モデレーターの討論に当たっての提起」（11:00～11:30）

3グループの各モデレーターによる、討論課題の展開

1 グループ モデレーター 中前 勝彦

2 グループ モデレーター 森田 均

3 グループ モデレーター 家次 昭

◇昼食 参加者全員（弁当準備）研修会場 （11:30～12:30）

2. 【グループ討論】（12：30～15：30）

① 「大きなイノベーションに向けた技術の統合化・高度化取組と課題」

モデレーター 兵庫県立大学産学連携機構

科学技術コーディネーター 中前 勝彦（アシスト鈴木久美子）

② 「地域の技術開発型企業の活性化に向けた、

公設試の広域的な連携による支援の方策と課題」

モデレーター 地方独立行政法人大阪府産業技術総合研究所

顧客サービス室長 森田 均（アシスト中崎 正好）

③ 「私学の地域振興に向けた取組と課題」

モデレーター 京都産業育成コンソーシアム

常任幹事・事務局長 家次 昭（アシスト久納 弘幸）

【グループ討論・発表】（15：30～16：30）

各グループ代表による討論展開の経緯（まとめと提言）

① モデレーター 中前 勝彦

② モデレーター 森田 均

③ モデレーター 家次 昭

【講評】（16:30～16:45）

前長岡大学学長

（公財）全日本地域研究交流協会 特別研究員 原 陽一郎

【閉会挨拶】(16:45~17:00)

(公財) 全日本地域研究交流協会

常務理事

中崎 正好

平成26年1月31日(金)(第3日)

IV【施設見学】(08:30~) <神鉄バス>

施設見学バス・ホテルクラウンパレス神戸前出発

① Eーディフェンス(実大三次元震動破壊実験施設)(09:30~10:30)

兵庫県三木市志染町三津田西亀屋1501-21

<独立行政法人防災科学技術研究所 兵庫耐震工学研究センター>

(昼食・神戸市役所1号館24階)

② 博物館 防災未来館 (12:50~14:00)

神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2

<阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター>

③ コンピュータシステム (14:20~15:20)

神戸市中央区港島南町7-1-26

<独立行政法人理化学研究所 計算科学研究機構>

④ FOCUSスパコン (15:30~16:00)

(JSTの地域産官学共同研究拠点整備事業)

神戸市中央区港島南町7-1-28

<公益財団法人計算科学振興財団>

◇JR三ノ宮駅 解散(16:30)

◇新幹線新神戸駅 解散(16:45)